平成 23 年 11 月 2 日

各　位

会社名　株式会社アドバネクス
代表者　代表取締役会長兼社長　加藤　雄一
（コード番号　5998）
問合せ先責任者　取締役業務管理本部長　大野　俊也
（TEL.　03－3822－5865）

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 23 年 5 月 13 日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

１．平成 24 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正

（平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日）

	売　上　高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円　銭
前回発表予想（A）	12,500	150	50	△150	△3.78
今回発表予想（B）	13,000	390	190	10	0.25
増減額（B－A）	500	240	140	160	－
増減率（%）	4.0	160.0	280.0	－	－
（ご参考）前第 2 四半期実績（平成 23 年 3 月期第 2 四半期）	16,159	393	211	93	2.36

２．平成 24 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正

（平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日）

	売　上　高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円　銭
前回発表予想（A）	26,000	850	590	330	8.32
今回発表予想（B）	25,000	700	360	50	1.26
増減額（B－A）	△1,000	△150	△230	△280	－
増減率（%）	△3.8	△17.6	△39.0	△84.8	－
（ご参考）前期実績（平成 23 年 3 月期通期）	31,459	552	326	△152	△3.85

３．修正の理由

（１）第２四半期累計期間

売上高が前回予想を上回る主な理由は、ヒンジ事業において生産終了時期の延期等、事業縮小の進捗の遅れによるものです。不採算商品の生産継続に伴いヒンジ事業における損失は増加する見込みですが、プラスチック事業において OA 機器向けの売上増加による利益の増加や、国内ばね事業において PC 関連機器向けの販売増加に伴い収益改善が図れたこと等から、営業利益は前回予想を上回る見込みです。また、円高による為替差損の影響があるものの、四半期純利益については前回予想を 160 百万円上回り黒字化する見込みです。

（２）通期

ばね事業において、第３四半期以降は顧客企業の生産調整等に伴う PC 関連機器向けや OA 機器向けの受注減少等により、国内・海外とも売上・利益の減少が見込まれております。また、タイの洪水被害を受けた現地子会社の売上減少や、顧客企業の部品不足に伴う生産調整の影響が国内外で予想されるため、売上高で５億円、営業利益で 1.5 億円程度の影響額を見込みました。これらにより通期では、売上高・営業利益とも前回予想を下回る見込みとなりました。特別損益については、株式交換による株式会社ストロベリーコーポレーションの完全子会社化に伴い特別損失 112 百万円が発生するものの、他方で年金制度の移行に伴い特別利益が発生する見込みです。これらにより、当期純利益は 50 百万円となり、前回予想を 280 百万円下回る見込みです。

なお、第３四半期以降の為替レートについては、1 ドル 76 円を想定しております。

以上

＊　上記の業績見通しは、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、リスクや不確実性を含んでおります。今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。